

## 館外展示「出張！江戸東京博物館」

令和7年2月22日(土)～2月26日(水)



江戸東京博物館（以下、江戸博という。）は、江戸東京の歴史と文化をふりかえり、未来の都市と生活を考える場として、平成5年（1993）3月28日に開館しました。これまで国内はもとより、海外からも多くの方々に足を運んでいただきました。

開館から約30年経過した現在、江戸博は大規模改修工事のため、2026年春（予定）まで休館しています。そのため、昨年度に引き続き、ご覧いただけない常設展示室の一部を上野の東京都美術館で展示することとなりました。

本展では、常設展示室の一部をまとめた展示を東京都美術館の第4公募展示室のロビー階と1階のフロアでご覧いただけます。おなじみの「千両箱」や「人力車」などの体験模型を中心に、その関連資料を展示します。また2階の第4公募展示室では、特集展示として開催場所である上野の歴史や移り変わる風景について、錦絵や絵葉書からご紹介します。

本展で多彩な江戸博コレクションをご覧いただき、当

館の魅力や江戸東京の歴史と文化を体感していただけますと幸いです。

**会期** 令和7年2月22日（土）～2月26日（水）

休室日：なし

※展覧会の最新情報は江戸東京博物館ホームページをご確認ください。

**会場** ※会場は江戸東京博物館ではございませんので、ご注意ください。

東京都美術館 ロビー階第4公募展示室、1階第4公募展示室、2階第4公募展示室

【アクセス】・JR上野駅「公園改札」より徒歩7分

・東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅「7番出口」より徒歩10分

・京成電鉄京成上野駅より徒歩10分

※ 駐車場はございませんので、車でのご来場はご注意ください。

**観覧料** 無料

**主催** 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館

## 展示構成・主な展示資料

### 1 常設展のエッセンスを凝縮した展覧会

江戸東京博物館の常設展示室は、大きく「江戸ゾーン」と「東京ゾーン」に分かれ、20のコーナーで構成されています。本展では、「江戸ゾーン」から〈江戸城と町割り〉〈町の暮らし〉〈江戸の商業〉、「東京ゾーン」から〈文明開化東京〉と〈産業革命と東京〉のコーナーをコンパクトにまとめて紹介します。



「旧江戸城写真ガラス原版 大手門」(パネル展示) 横山松三郎/撮影 明治4年(1871)



「東都名所高輪二十六夜待遊興之図」(バナー展示) 歌川広重/画 天保12~13年(1841~42)頃



「東京海運橋三ツ井組第一国立之銀行ハウス之図」(バナー展示) 歌川芳虎/画 明治時代前期



「東京日本橋風景」(バナー展示) 歌川芳虎/画 明治時代前期

### 2 常設展でおなじみの体験模型を展示

江戸博といえば、体験模型と思う方が多いのではないのでしょうか。本展では人力車をはじめ、千両箱や三輪車などの体験模型を展示します。



人力車(複製) 明治時代

## 特集展示「移りゆく上野の風景」

上野を代表する上野公園一帯は、武蔵野台地の端に位置することから「上野の山」とも呼ばれています。江戸時代には寛永寺の寺域が広がり、数多くの子院が立ち並び徳川將軍家の宗教的な聖域でした。「上野の山」に対し、麓の低地に位置する上野山下や下谷広小路（上野広小路）は、寛永寺の門前町として繁栄しました。度重なる大火を契機に、延焼を防ぐための火除地がそれぞれに設けられると、下谷広小路は町屋、上野山下には商店や見世物小屋が軒を連ねる江戸有数の盛り場となりました。

その後、慶応4年（1868）の上野戦争によって寛永寺の大部分が焼失したことで、上野は明治政府の近代化政策を象徴する場所へと転換します。寛永寺の跡地に上野公園が開園すると、内国勸業博覧会をはじめとするさまざまな博覧会や展覧会の会場として、日本の産業や文化を発信してきました。また、鉄道敷設と上野駅の開業によって上野は交通の要所としても位置づけられ、上野山下や下谷広小路は人びとが集まる有数の繁華街となりました。

本展では上野の歴史や風景の変遷について、錦絵や絵葉書などから紹介します。時代の変化とともに移り変わる上野をお楽しみください。



「名所江戸百景 下谷広小路」歌川広重／画  
安政3年(1856)9月



「東京上野鉄道気車出発之図」  
井上安治／画 明治時代 19世紀



「上野山王台西郷隆盛銅像」  
楊斎延一／画 明治32年(1899)

## 関連事業

### ワークショップ「歌舞伎の音 鳴り物体験」 【整理券配布】

歌舞伎の舞台など伝統芸能を支えるさまざまな楽器を体験してみましょう。

日時：2月23日（日・祝）①午前11時～12時 ②午後2時～3時

会場：1階第4公募展示室

定員：各回20名

※各開始時間の30分前に、1階第4公募展示室にて整理券を配布します。

※小さなお子様をご参加される場合は、保護者同伴をお願いいたします。

### 特集展示「移りゆく上野の風景」ギャラリートーク 【事前申込不要】

特集展示「移りゆく上野の風景」について、学芸員が解説します。

日時：2月24日（月・振休） 午後2時～

会場：2階第4公募展示室

※開始時刻までに2階第4公募展示室の入り口にお集まりください。

# 館外展示「出張！江戸東京博物館」 広報用画像一覧

■本展の作品画像を広報素材としてご提供いたします。■

〈画像使用に際しての注意〉

●本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展覧会会期終了までとなります。●ご使用の際は、展覧会名、会期、会場名、所定の作品データ(作品名・作者名・制作年・所蔵先)を必ずご掲載下さい。●画像は全て全図で使用してください。トリミング、文字や他のイメージを重ねるなど加工・改変・部分での使用はできません。●WEB 媒体に掲載する場合はコピーガードを施してください。本展終了後は画像の削除をお願いいたします。●本展終了後の画像の二次使用はできません。本展会期中であっても、再放送や転載をされる場合は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。●展覧会基本情報と作品画像使用の確認のため、校正を下記お問い合わせ先までお送りいただきますようお願いいたします。●掲載誌、同録 DVD などは当館に1部ご惠贈願います。WEB 媒体の場合は掲載 URL をお知らせください。



1. 「旧江戸城写真ガラス原版 大手門」(パネル展示)  
横山松三郎／撮影 明治 4 年(1871)  
東京都江戸東京博物館蔵



2. 「東都名所高輪二十六夜待遊興之図」(パネル展示)  
歌川広重／画 天保 12～13 年(1841～42)頃  
東京都江戸東京博物館蔵



3. 「東京海運橋三ツ井組第一国立之銀行ハウス之図」  
(パネル展示) 歌川芳虎／画 明治時代前期  
東京都江戸東京博物館蔵



4. 「東京日本橋風景」(パネル展示)  
歌川芳虎／画 明治 3 年(1870)6 月  
東京都江戸東京博物館蔵



5. 人力車(複製) 明治時代  
東京都江戸東京博物館蔵



6. 「上野山王台西郷隆盛銅像」  
楊斎延一／画 明治 32 年(1899)  
東京都江戸東京博物館蔵



7. 「名所江戸百景 下谷広小路」 歌川広重／画  
安政 3 年(1856)9 月 東京都江戸東京博物館蔵



8. 「東京上野鉄道気車出発之図」 井上安治／画  
明治時代 19 世紀 東京都江戸東京博物館蔵



9. 「出張！江戸東京博物館」ポスター画像  
記載不要

館外展示「出張！江戸東京博物館」の広報に関するお問い合わせ

東京都江戸東京博物館 管理課 事業推進係

〒130-0015 東京都墨田区横網一丁目 4 番 1 号 TEL: 03-3626-9907 FAX: 03-3626-8001

E-mail: kouhou@edo-tokyo-museum.or.jp